



太陽光発電 + 蓄電池

業界初の自立運転方式

オフグリッド三宅モデル

家庭採電

SELF GENERATED POWER

KATEI SAIDEN

電気を育てるという、新しい選択。
私たちは、その一歩を支えます。

会社概要

- ・会社名 REPO ストレージ株式会社
- ・代表者名 代表取締役社長 三宅 成也
- ・所在地 東京都新宿区神楽坂六丁目 38 中島ビル 402
- ・メール saiden@saiene-repo.com

Instagram



YouTube



変わり続ける時代だからこそ、自分が使う電気を自分で賄うという選択を。
それは家族を守る備えであり、自由に生きるための新しいスタンダードです。

これから
どんな暮らしを
選びますか？

外から届く電気に頼る生活から、
太陽光で電気をつくり、蓄え、
使うというエネルギー自立の選択。

「もしもの時も使える」という安心と、
誰かに任せきりにしない自由。
変化の時代だからこそ、自分の足で立つ暮らしへ。
それを家庭採電が実現します。

送電線だけに頼らない自立生活は、
暮らしを守る覚悟から始まる。

私たちの暮らしに必要な電気は、
一本の送電線に頼っています。

その送電が止まれば、電気も、生活も止まる。

だからこそ私たちは、
送電線だけに頼らない選択を提案します。

家庭で電気をつくり、ためて、使う。

外部環境に左右されにくい仕組みを持つこと。

REPO ストレージは、
電力自立という新しい当たり前を広げていきます。



1 | 電力自立

万が一のときも、普段通りの暮らしを守ります。

太陽光発電+蓄電池、業界初の自立運転方式「オフグリッド三宅モデル」が
自宅の電気のほとんどを自分で賄える仕組みを実現します。

- ✓ 系統電力への依存を大幅に減らす
 - ✓ 停電時も全ての電気が使える
- これからの時代に求められる、新しい備えのかたちです。

2 | コスト削減

太陽光発電による自家発電で 電気の
「買う」量を大きく減らします。

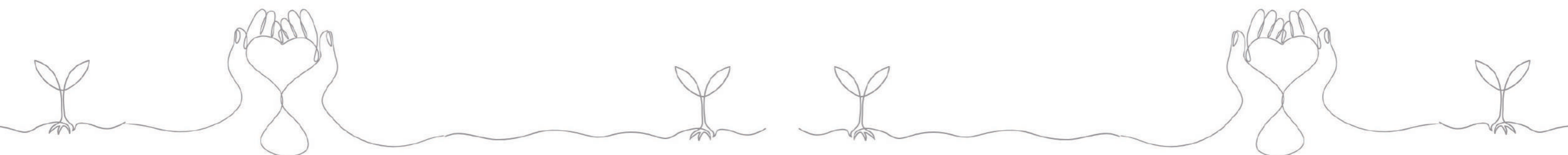
- ✓ 電気代の変動に左右されにくい
 - ✓ 補助金に頼らず経済メリットを実現
- 一般的には7~8年程度で費用回収が見込めます。
※屋根面積や設置条件により回収期間が変わります。



3 | 環境貢献

家庭の電気を自家発電で賄うことで、
CO₂排出量の削減にもつながります。

一般家庭が電力の約8割を自家消費した場合、
年間約2トンのCO₂削減が可能。
これは25mプール約1杯分のCO₂削減に相当します。
特別な我慢は必要ありません。
いつもの暮らしのまま、自然と環境に配慮できる選択です。



太陽光発電 + 蓄電池

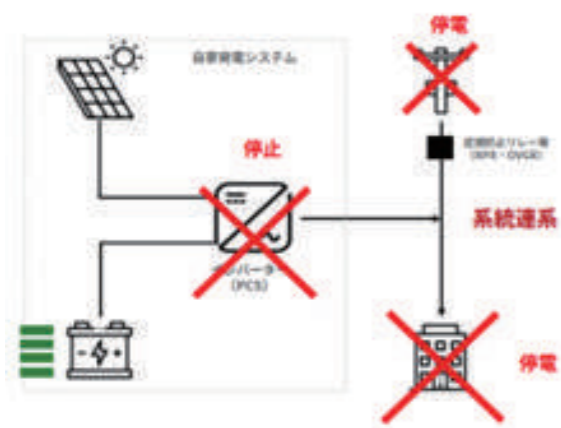
業界初の自立運転方式

オフグリッド三宅モデル

従来の太陽光・蓄電システム（系統連系方式）との違いは？

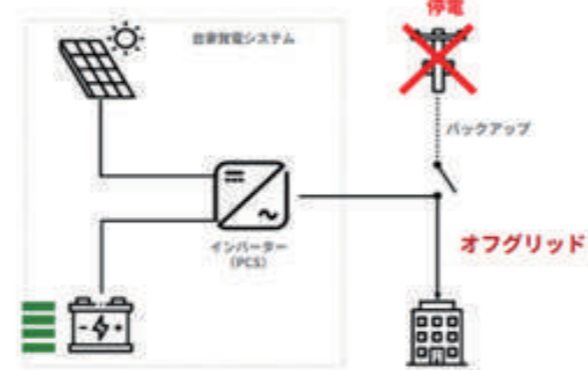
従来の太陽光・蓄電システム

システムが電力系統に連系しており、送電線が停電すると自家消費システムも停電するため、施設が停電。

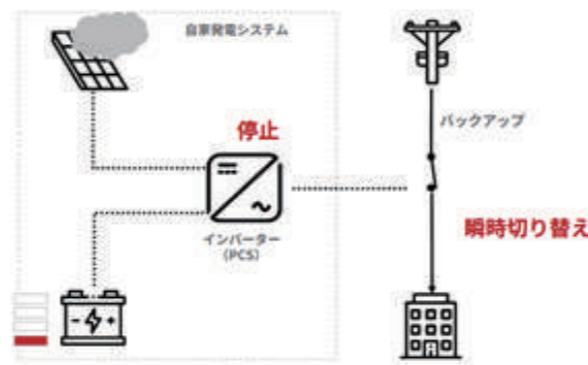


オフグリッド三宅モデル

オフグリッド（系統非連系）のため外部に影響を受けず停電しない。



曇天時など電池残量低下時は、商用電力に瞬時切り替えることで供給を維持。



そのため、停電や電池が切れても停電しない。



詳しくはこちらで確認

大容量リチウムイオン蓄電池



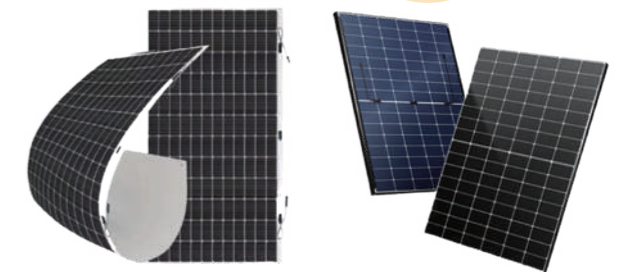
10.24 kWh



16.07 kWh

太陽光パネル

455W
1枚



全負荷・高出力オフグリッドインバータ



12 kW

初期費用

初期費用（例）	
太陽光パネル	約 86 万円
蓄電池	約 114 万円
合計	約 200 万円

※太陽光パネル 7kW、蓄電池 16kWh（工事費込み）の場合

保証
 太陽電池モジュール 製品保証：購入日より 15 年間 / 出力保証：購入日より 30 年間
 パワーコンディショナ 購入日より 5 年間
 蓄電池 購入日より 10 年間

家庭採電

SELF GENERATED POWER
KATEI SAIDEN

製品紹介

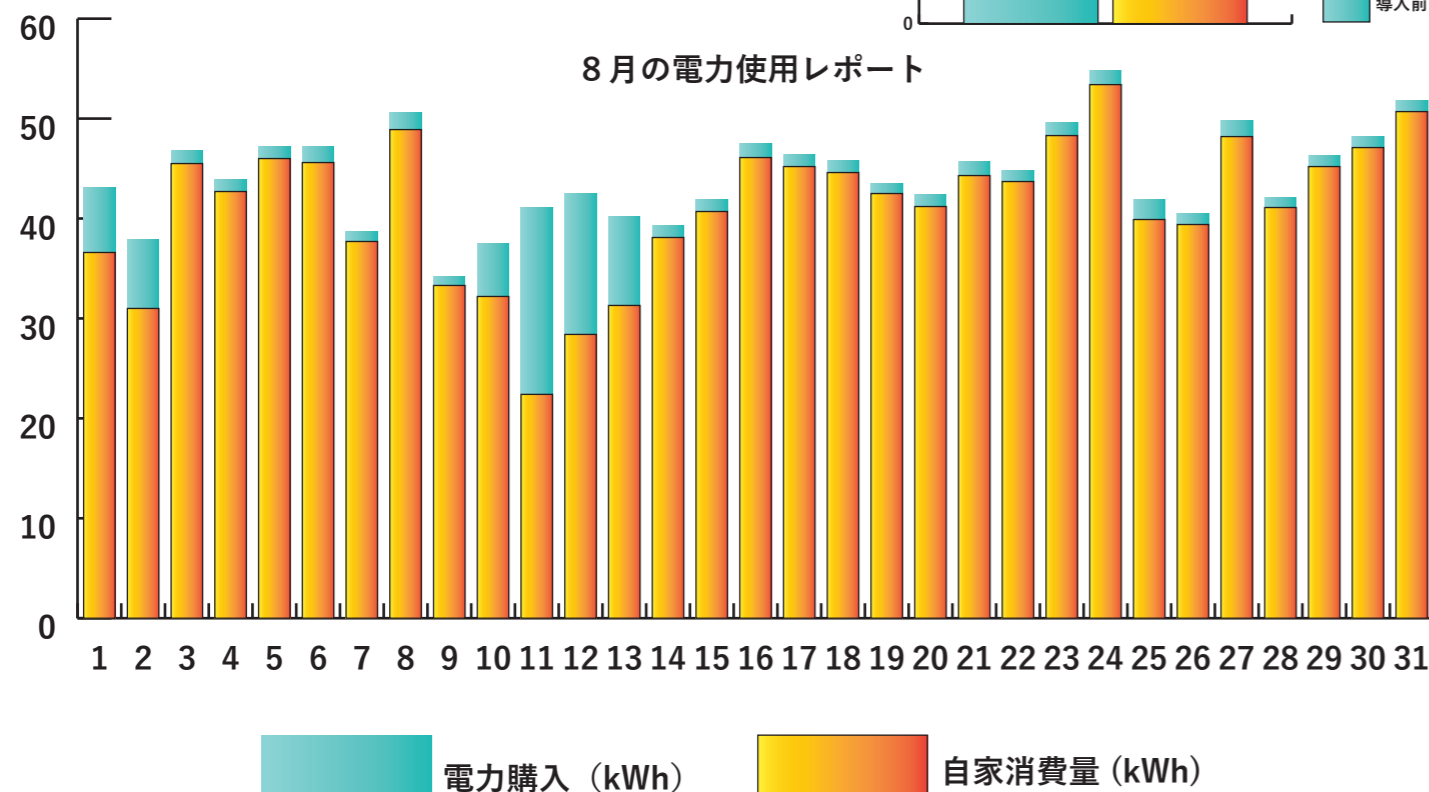
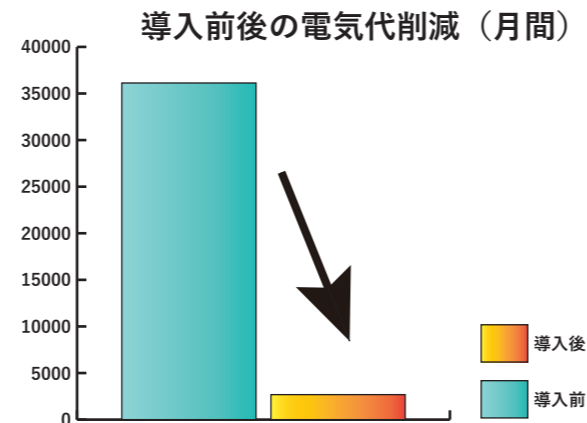
標準的な 電気代の削減効果は？

年間
約 **20** 万円お得！

20 年間
約 **275** 万円節約！

千葉県 N さま
初期費用約 360 万円で
月に

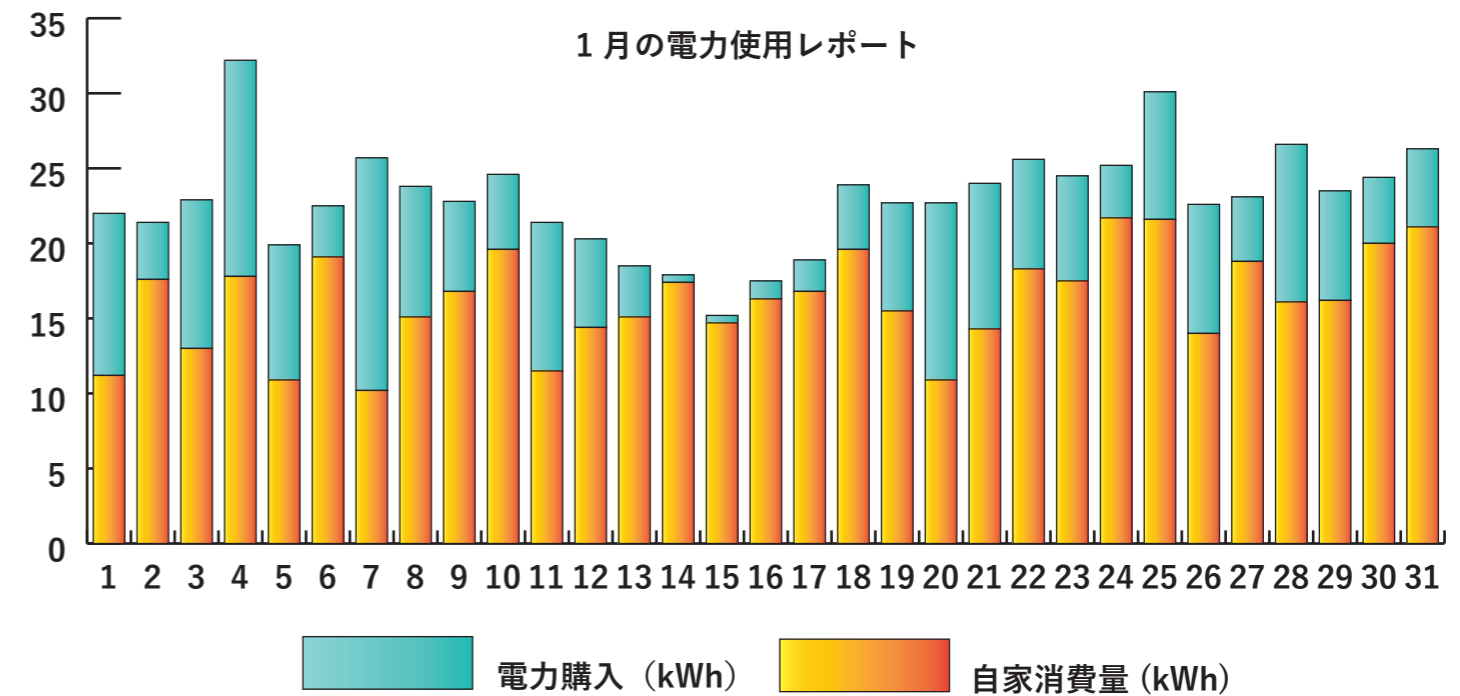
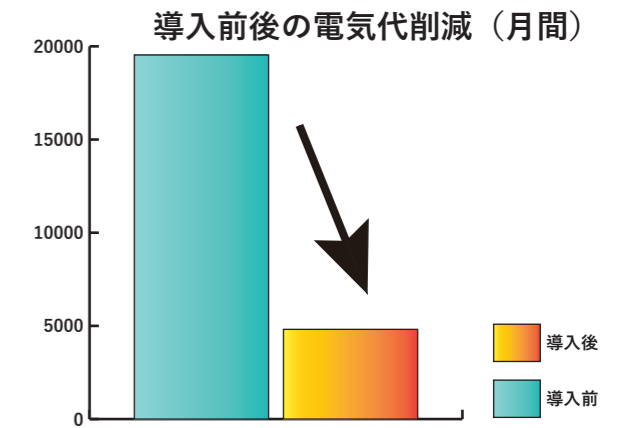
3.3 万円の電気代削減！



標準的な 電気代の削減効果は？

千葉県 M さま
初期費用約 230 万円で
月に

1.5 万円の電気代削減！



小さな子供、ペットもいるので
夏の間、1日エアコンを使えて
快適です

導入までの流れ

電気の自給自足へのステップ



1 電力使用状況等に関するご確認

お問い合わせいただいた後、住宅データや電気の使用状況などの情報をご依頼し、共有いただきます。



2 電力自給自足に関するシミュレーション作成

共有いただいた情報をもとに、専任担当者が発電量やその効果についてシミュレーションを作成します。これとともに、必要な設置費用についても見積もりを作成します。



3 比較検討・ご契約

ご提示した資料をもとに、じっくりとご検討ください。お客様の疑問や不安がすべて解消されるまで、私たちは全力でサポートいたします。



6 運用開始（完了！）

今日から、電気を自分で賄う新しい暮らしが始まります。アフターフォローもお任せください。

5 施工・使用前確認

認定を受けた施工チームが責任を持って取り付けます。設置後は、正常に動作するか、停電時に正しく切り替わるかを、お客様と一緒に最終確認します。

4 施工プロセスのお打ち合わせ

【施工に関する大まかな基準】
・現地調査：屋根の状態や配線経路をプロが事前にチェック。
・工期目安：パネル設置+蓄電池据付で、最短1~2日程度で完了します。
・安心安全な施工：住居を傷つけないよう丁寧な養生と近隣への配慮を徹底します。



家庭採電
SELF GENERATED POWER
KATEI SAIDEN



太陽光 + 蓄電池 よくある質問にお答えします



Q1 太陽光パネルの撤去や リサイクル費用は？

目安は購入費用の約5%前後とされています。

Answer

現時点で明確な費用基準はありません。家庭用の制度整備は現在進行中ですが、将来的には他の住宅設備と同様に法令や自治体のルールに基づき撤去・処分される仕組みになると見込まれています。パネルは20年以上の使用を前提とし、保証は25～30年が一般的です。



Question

Q & A

Answer

Q2 売電は今もお得？

売電価格：約15円／購入電力：約35円（目安）

Answer

現在は「売る」よりも自家消費の方が経済的といわれています。

売電は余剰分のみが対象のため収入は変動します。一方で蓄電池価格は下がり、「ためて使う」選択が現実的になっています。

Q3

火災のリスクは？

家庭用蓄電池は国際基準・消防法適合製品のみ設置。

Answer

火災事例は非常に少ないとされていますが、重要なのは正しい設計と施工です。

REPO ストレージでは

- ✓ 設計を一貫管理
- ✓ 消防法準拠製品を使用
- ✓ 安全対策の研究も継続

築年数の古い住宅などは個別にご相談いただけます。



Q4

エネルギー危機は どう考える？

日本はエネルギーの多くを輸入に依存しています。

Answer

世界情勢は電気代や供給に影響します。

家庭採電は、外部環境に左右されにくい選択肢の一つです。

